

稟議書（見本）

通信制リーダー育成研修「ミッケル研修」導入の件

1. 議題

リーダー職の離職防止と次世代リーダー育成のための研修体制構築について

2. 背景・課題

現在、当施設ではリーダー職および管理職の離職が発生しており、そのたびに1名あたり150万円以上の採用コストが発生しています。また、次世代リーダーの育成が進まない状況が続くと、現場の意思決定力や問題解決力が著しく低下し、組織全体の士気や生産性にも悪影響が及びます。特に、リーダー不在や未熟な管理職によるマネジメントの質の低下は、現場の混乱や離職率の増加、職員間のコミュニケーション不全といった深刻な事態を招きます。その結果、重要なノウハウや経験が組織に蓄積されず、人材の流出とともに競争力が急速に失われ、最悪の場合、組織の存続自体が危ぶまれるリスクがあります。実際に、後継者不在によるリーダー層の空洞化は、業務の停滞やサービス品質の低下、経営基盤を根本から揺るがす重大な経営課題となり得ます。

3. 解決策の比較検討

研修体制の構築にあたり、以下の3案を比較検討しました。

方式	年間総費用	主な特徴
講師派遣型集合研修	1,816,000円	一時的な学びに留まりやすく、講師不在時のフォローが困難。シフト調整・会場準備等の負担大
外部研修機関での研修	672,000円	他施設との交流は可能だが、現場実践や知識共有に課題。移動・シフト調整等の負担あり
ミッケル研修（通信制）	180,000円	投資効率が最も高く、隙間時間で学習可能。業務への影響最小・シフト調整不要。リピート率91%

4. ミッケル研修導入の提案理由

- 年間180,000円と最も費用対効果が高い
- シフト調整や追加人件費が不要で、日常業務への影響がほぼない
- オンライン教材により即日開始可能、特別な準備不要
- 受講者の行動変容・リーダーシップ向上に高い実績（リピート率91%）
- 現状の人員・業務体制に最適な研修方式

5. 導入スケジュール案

- 契約後、即日受講開始可能
- 受講者の業務調整やシフト変更不要
- オンライン教材利用のため、追加設備・会場準備不要

6. コスト内訳

- 研修費：140,000円（35,000円×4名）諸経費：40,000円
- 交通費・会場費・宿泊費等の付帯費用なし、シフト調整不要で追加人件費なし

7. 結論・要望

上記理由により、通信制による段階的リーダー研修「ミッケル研修」の導入を提案いたします。ご承認のほど、よろしくお願い申し上げます。

添付資料

- 「次世代リーダー育成体制の構築に向けた研修方式比較検討資料」抜粋
（以上、必要に応じて法人のフォーマットに合わせてご利用ください）